

# レジメン名称: FOLFIRI

# 大腸癌

ID \_\_\_\_\_ 患者氏名 \_\_\_\_\_ 様 (性別 \_\_\_\_\_)

身長 \_\_\_\_\_ cm 体重 \_\_\_\_\_ kg 年齢 \_\_\_\_\_ 歳 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

薬剤	投与量	投与日	
		1 コース 2 週間 Day 1.....15(=Day1)	
イリノテカン	150 mg/m <sup>2</sup>	↓	
レボホリナート	200 mg/m <sup>2</sup>	↓	
フルオロウラシル bolus	400 mg/m <sup>2</sup>	↓	
フルオロウラシル 持続	2400 mg/m <sup>2</sup>	↓ 1 日目から 46 時間持続投与	

レジメンオーダー以外に必要な処方

必要時 (制吐剤予防投与) : day2~ : デキサメタゾン (デカドロン) 4~8mg 1×朝 2 日間 内服

### 注意事項

イリノテカンとレボホリナートは同時開始ですが、点滴時間が違いますのでご注意ください。

投与方法 : 1 日目~			
1	生食 100mL ケモセーフロックの点滴セットを使用 メインルートにつなぎ、プライミング 点滴筒 (チェンバー) を 3/4 程度満たし、メインルートを止める		
2	グラニセトロン 3mg/100mL 1V、デキサート(3.3mg/1.0mL) 2A 30 分かけて点滴、下の側管から投与		
3	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <b>レボホリナート</b> _____ mg, 生食 500mL  <b>120分</b>かけて点滴、  <b>イリノテカンと同時に開始</b>、下の側管から投与                 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <b>イリノテカン</b> _____ mg, 生食 250mL  <b>90分</b>かけて点滴、  <b>レボホリナートと同時に開始</b>、                      ケモセーフロックのルートから投与                      (イリノテカンは 90 分投与のため、先に終わります)                 </td> </tr> </table>	<b>レボホリナート</b> _____ mg, 生食 500mL <b>120分</b> かけて点滴、 <b>イリノテカンと同時に開始</b> 、下の側管から投与	<b>イリノテカン</b> _____ mg, 生食 250mL <b>90分</b> かけて点滴、 <b>レボホリナートと同時に開始</b> 、 ケモセーフロックのルートから投与 (イリノテカンは 90 分投与のため、先に終わります)
<b>レボホリナート</b> _____ mg, 生食 500mL <b>120分</b> かけて点滴、 <b>イリノテカンと同時に開始</b> 、下の側管から投与	<b>イリノテカン</b> _____ mg, 生食 250mL <b>90分</b> かけて点滴、 <b>レボホリナートと同時に開始</b> 、 ケモセーフロックのルートから投与 (イリノテカンは 90 分投与のため、先に終わります)		
4	<b>フルオロウラシル</b> _____ mg, 生食 40mL 全開で投与、ケモセーフロックのルートから投与		
5	1 の生食を使用し、ウォッシュアウト、ゆっくり、適宜途中終了可、残は破棄		
6	<b>フルオロウラシル</b> _____ mg, 生食、全量 210mL 5 mL/時、46 時間かけて ケモセーフセットを外して、インフューザーポンプにて投与		